

News Release

2023年10月26日

東日本電信電話株式会社 川崎支店

保育園児と一緒にサツマイモの「収穫祭」を開催

～ 「SDGs 目標 11:住み続けられるまちづくり」に資する屋上緑化の取り組み ～

東日本電信電話株式会社 川崎支店(支店長:青木正宏、以下「NTT 東日本 川崎支店」)では、屋上緑化の取り組みとして今年5月に苗植えたサツマイモ<*1>の「収穫祭」を10月25日(水)に開催し、NTT 東日本 川崎支店社員と「あすいく保育園」の園児による収穫および交流を行いました。

<*1>報道発表資料:https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/detail/20230526_001.html

1. 「収穫祭」内容

(1)連携保育園:あすいく保育園<川崎市川崎区日進町 22-14>

(2)参加人数:園児 22名、先生 4名、NTT 社員 34名

(3)開催日:2023年10月25日(水)

(4)実施内容:

- ・保育園児によるサツマイモの収穫作業
- ・作業する保育園児と、NTT 東日本川崎支店社員の対話・交流
- ・屋上で収穫したサツマイモの総重量 160kg
- ・【今後の予定】収穫したサツマイモの給食・おやつ利用

(5)園児の感想

「大きいお芋で嬉しい」「全部食べたい」「お家ではカレーに入れるんだよ」「お芋食べて大きくなる」



(6)NTT 東日本 青木川崎支店長のコメント

「あすいく保育園の皆さんと、一緒に楽しく収穫祭を開催することが出来、大変うれしく思います。昨年度から引き続き、今年もNTT川崎ビルの屋上へ招待し、園児たちと社員とがリアルな場で楽しみながら一緒に収穫することができました。園児の皆さんが明るく元気に大きなサツマイモを掘り起こす姿を見て、参加した社員全員がたくさんの笑顔と元気をいただきました。今後も地域社会に貢献する取り組みを第一に、しっかりと取り組んでいく必要性を再認識しました。」

■SDGs との関わり

(1)目標 11:住み続けられるまちづくりを

- ・屋上緑化による保育園との交流を通じて、地域のコミュニケーション活性化を促し、「だれも取り残さない・だれもが参加できる形の持続可能なまちづくり」に貢献していきます。



(2)目標 13:気候変動に具体的対策を

- ・屋上緑化を促進することで、二酸化炭素抑制等の環境負担軽減に貢献していきます。



2. 今後に向けて

NTTグループは、これまでもICTを活用した製品やサービスを通じて社会的課題の解決を図り、持続可能な社会の実現に貢献してきました。そこで、NTTグループは2016年9月に国連の「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals:SDGs)」に対する賛同を表明しました。同時に、グループ各社ではSDGsの17の目標と自社の事業の関連づけを行い、目標達成に向けて取り組んでいます。〈*2〉

〈*2〉<https://group.ntt.jp/csr/sdgs/>

NTT東日本 川崎支店は、第4回目応募において、「かわさきSDGsゴールドパートナー」へ認証されており〈*3〉、NTTグループ全体としての取り組みに加えて、「人と人の結びつきの場の提供、つながりの充実・強化、街の活性化」に貢献する「地域をつなぐ取り組み」にも積極的に取り組み、健康経営をさらに推進していくことで、川崎市、かわさきSDGsパートナー企業・ゴールドパートナー企業とともに、「誰一人取り残さない」持続可能な未来を目指して、SDGsを推進してまいります。

〈*3〉https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/detail/20220407_001.html

3. 本件に関するお客様からの問い合わせ先

NTT東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当 水谷、金石、徳丸
TEL:045-226-6123 E-mail:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp